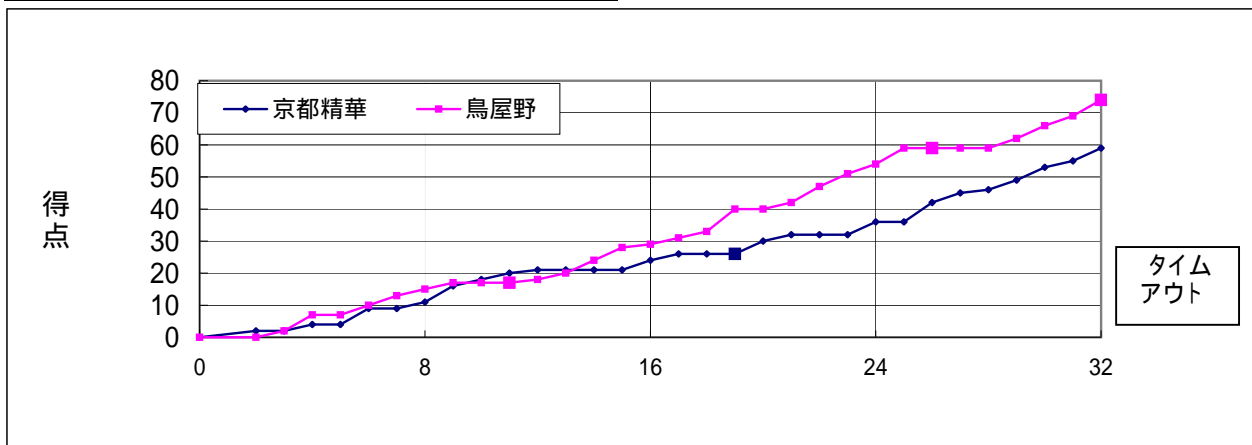


試合区分	2日目 決勝トーナメント2回戦 2GD6																	
期日	2010年(平成22年)8月24日(火)		16:10															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	京都精華 59	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>-</td><td>15</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>14</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>25</td></tr> <tr><td>23</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	11	-	15	13	-	14	12	-	25	23	-	20	-	-	-	74 鳥屋野
11	-	15																
13	-	14																
12	-	25																
23	-	20																
-	-	-																
	(京都)		(新潟)															
審判	主審 有澤 重行	副審 加藤 加織																



京都精華

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 中井 絢菜 (C)	0	0	0	0	5
5	* 小田原 美麗	12	2	2	2	5
6	* 米長 里紗	9	0	4	1	2
7	中川 結衣	5	0	1	3	3
8	桂 麻紀	0	0	0	0	0
9	片岡 彩乃	0	0	0	0	0
10	荻田 萌	0	0	0	0	0
11	相田 歩	3	1	0	0	0
12	丸山 佳穂	-	-	-	-	-
13	上水 未玲衣	-	-	-	-	-
14	岩本 恵理	0	0	0	0	4
15	生田 明日美	0	0	0	0	0
16	山添 友美	4	0	2	0	1
17	* 木村 珠貴	12	0	6	0	3
18	* 田中 絢女	14	2	3	2	1
コーチ	山本 綱義					
	合計	59	5	18	8	24

鳥屋野

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 小池 遥 (C)	16	0	5	6	2
5	* 齋藤 凧沙	10	2	1	2	4
6	* 岡村 侑芽	22	1	6	7	2
7	* 志賀 まゆ	6	0	3	0	1
8	* 伊比 蘭子	14	0	4	6	2
9	小山 捺央	4	1	0	1	2
10	田邊 明	0	0	0	0	0
11	小池 優衣	0	0	0	0	0
12	森 友里奈	0	0	0	0	0
13	佐藤 千尋	0	0	0	0	0
14	太田 京香	-	-	-	-	-
15	佐藤 和生	2	0	1	0	0
16	稲葉 澪	0	0	0	0	1
17						
18						
コーチ	鈴木 知香子					
	合計	74	4	20	22	14

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

両チームマンツーマンDefでスタート。京都精華は#18のドライブで先制。鳥屋野は#8のインサイドプレイを中心にOffを組み立てる。京都精華も#18の1対1で対抗。11-15で1Qを終える。2Q、京都精華は#5、#6が連続3Pを決める。鳥屋野は#8へのプレッシャーが厳しくなりうまく攻めることができない。#4がOffファウルを取られたところで鳥屋野タイムアウト。ここから互いに速い展開に持ち込む。しかし、京都精華は鳥屋野のスピードあるプレイに対しファウルがかさむ。そのフリースローを鳥屋野が落ち着いて決め、24-29で前半を終える。

3Q、京都精華は2-3のゾーンDefで流れを変えようとするが、鳥屋野のOffを止められず、24-40となったところでタイムアウト。しかし、鳥屋野は#8のインサイドに加え、#4、#6の1対1で得点を伸ばす。36-54で3Q終了。4Qに入り、京都精華がオールコートで仕掛け次々とボールを奪い、45-58と追い上げを見せる。その後も、お互い全力を尽くした激しい攻防を繰り広げ、会場を沸かせる。京都精華は#17への合わせなどで最後まで粘りを見せたが及ばず、59-74で鳥屋野が悲願の準決勝進出を決めた。

記載者 宮崎 拓 (所属) 広島